

2024年10月29日  
企業会計基準委員会

## 企業会計基準委員会が会計基準アドバイザー・フォーラムのメンバーに再任

企業会計基準委員会は、会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の第5期メンバー（任期：3年）として再任されました。

ASAFは、2013年3月に国際会計基準審議会（IASB）に対して技術的な助言を行う目的でIFRS財団により設置された組織で、主要な各国の会計基準設定主体や地域グループにより、最少は12メンバーで最多は16メンバーから構成されています。ASAFの2025年1月1日から開始となる第5期のメンバーは、次のとおりです。

地 域	メンバー
アフリカ	パン・アフリカ会計士連盟（PAFA）
アメリカ大陸	カナダ会計基準審議会（AcSB） 米国財務会計基準審議会（FASB） ラテンアメリカ会計基準設定主体グループ（GLASS）
アジア・オセアニア （「世界全体枠」2を含む）	中国財政部会計司（MOF-ARD） 企業会計基準委員会（ASBJ） オーストラリア会計基準審議会（AASB）及びニュージーランド報告審議会（XRB） サウジ勅許職業会計士協会（SOCPA） アジア・オセアニア会計基準設定主体グループ（AOSSG）
欧 州 （「世界全体枠」2を含む）	ドイツ会計基準委員会（DRSC） フランス国家会計基準局（ANC） イタリア会計基準設定主体（OIC） 英国エンドースメント審議会（UKEB） エフラグ（EFRAG）

（注1） 各地域の第4期メンバーからの変更は以下のとおりである。

- アジア・オセアニア 韓国会計基準委員会（KASB）に代わって、オーストラリア会計基準審議会（AASB）及びニュージーランド報告審議会（XRB）並びにサウジ勅許職業会計士協会（SOCPA）が選出されている。
- 欧州 イタリア会計基準設定主体（OIC）が選出されている。

当委員会は、2013年以降、ASAFメンバーとして、ASAF会議の機会を活用して積極的に国際的な意見発信を行っており、今後も、こうした取組みを続けていく予定です。なお、新しいメンバーで行う初めてのASAF会議は、2025年3月24日及び25日に開催される予定です。